

令和7年秋の叙勲 東通村から南谷 悅男氏が受章



宮下知事から伝達を受ける南谷氏（写真右）



勲記・勲章とともに畠中村長へ受章報告

11月3日付けで発令された令和7年 秋の叙勲において、前東通村選挙管理委員会委員長の南谷 悅男氏（尻屋）が旭日単光章を受章されました。

南谷氏は、平成16年3月から令和6年3月までの5期20年にわたり、東通村選挙管理委員会委員として公正・公平な選挙の実現にご尽力されました。この間、委員長職務代理者として1年9月、委員長として18年3月を歴任し、常に責任ある立場で選挙執行の先頭に立ち続けました。在任中は、東日本大震災直後の統一地方選挙の執行管理、選挙権の18歳以上への引き下げや新型コロナウイルス感染防止対策など様々な局面に対応し、その指導力と永年に渡る功績が認められ、今回の受章に至りました。

南谷氏のご功績に深く敬意を表しますとともに、永年に渡るご尽力に改めて感謝し、ご栄誉を心からお慶び申し上げます。

東通村多目的集会施設「そでやま館」落成記念式典



完成した「そでやま館」

防衛省
(民生安定助成事業)

小田野沢神楽会による屋固め



式辞を述べる畠中村長



川村会長による挨拶

11月10日、小田野沢地区に建設された多目的集会施設「そでやま館」の落成記念式典が行われました。

本施設は、下北試験場周辺民生安定施設（コミュニティ供用施設）設置助成事業を活用して整備が進められ、6月30日に完成、8月1日より利用されておりますが、並行して整備が進められていた避難道路が開通したこと、また、小田野沢部落会で建設した消防団屯所及び倉庫の完成にあわせて、この度の落成式典の開催となりました。

建物内にはコミュニティ活動の場となる多目的室や調理室、和室等のほか、おむつ交換台を備えた多目的トイレなど、授乳期の子どもを抱えるご家族の利用にも優しい、心安らぐ施設となっています。また、災害発生時には避難所としても利用されることから、防災倉庫のほか、停電時には非常用発電機等から施設に給電できる設備も備えられています。

式典では、最初に小田野沢神楽会による屋固めにより施設及び関係者の無病息災が祈禱され、畠中村長の式辞の後、工事に携わった(株)川島隆太郎建築事務所及び野村建設(株)に感謝状が贈されました。

また、式典終了後には小田野沢部落会主催による祝賀会が行われ、川村 哲也小田野沢部落会長の挨拶の後、施設整備に協力いただいた関係者へ感謝状が贈られ、また、小田野沢神楽会による「踊獅子」、小田野沢婦人会による「餅つき踊り」が披露され、施設の完成を盛大に祝いました。